

作業性バツグンの 通路側縮伐せん定

愛媛・青井秀典



筆者（43歳）。宮内伊予柑3ha、紅まどんな80a、せとか80a、甘平40aなどを栽培

私は愛媛県松山市沖に浮かぶ離島・興居島でカンキツ栽培をしている。興居島は、瀬戸内の温暖で乾燥した気候を生かした中晩柑類の栽培が盛んである。戦後、祖父の代が宮内伊予柑を主体に開園。その後、価格低迷により両親が新品種への改植をすすめ、施設栽培も始めた。現在、私が経営を引き継いでいる。

高樹齢で 作業効率が悪かった

カンキツ類の栽培において、最も多く取り入れられている樹形は開心自然形である。当園でもこの樹形で宮内伊

予柑などの中晩柑類を育ててきた。しかし、樹齢が進むにつれて樹の容積は大きくなる。島嶼部や中山間部ではほとんどの園地が段々畑で、高樹齢の園地は畑の通路部分にまで枝が張り出し、人の通行が困難になる。

会社員を辞めて就農した当初、宮内伊予柑は樹齢が40年もある樹がほとんどで、いずれの園地も大木化していた。両親が高齢になったことで十分なせん定ができず、園内はまるで迷路の森。樹が大きく枝が混み合っていて作業効率が非常に悪く、特に収穫作業にはかなりの時間を要していた。収穫期間は12月上旬～1月中旬頃。収穫後下

3年かけて縮伐を実施

1年目は、通路側へ張り出している

1枝や側枝をチェーンソーで切り、明確に通路部分を確保。この時、通路側に枝を長く残すと、その部分から芽が出たり、除草剤や農薬散布時のホースが引っ掛かったりするので、できるだけ主幹付近まで切り戻す。2年目は、自

分の身長より高い樹は身長以下になるよう樹高を徹底的に下げる。3年目は、樹の内部に向けて入り込んでいる内向枝を整理して切り落とす。以降は通常のせん定に加えて新たに通路側に伸びた枝を切り戻したり、樹

の一部から1方向に伸びた枝を切り、樹形を維持していく。1本の樹を1気に仕上げてしまうと、極端に樹容積が小さくなり収量の急減や樹勢の低下を招く可能性があるため、3年かけて縮伐していく。

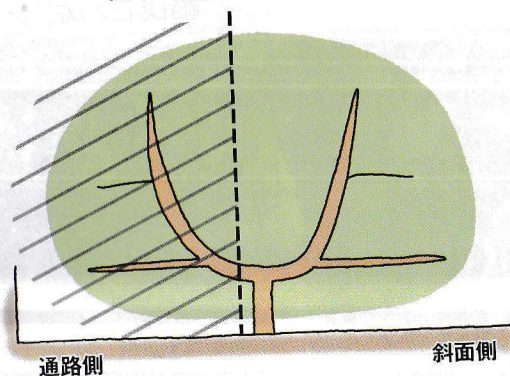
このような方法で樹を縮伐することにより、1樹あたりの収穫量を極端に減少させずに樹をコンパクトな樹形に変えることができ、園地の作業性を向上させることが可能になる。

作業時間が 大幅に短縮された

当初は樹を大きく切ることには不安もあったが、一切の妥協をせず徹底して縮伐を実施した。導入当初は1園地の収穫量が30～40%程度減少するだろうと予想していたが、実

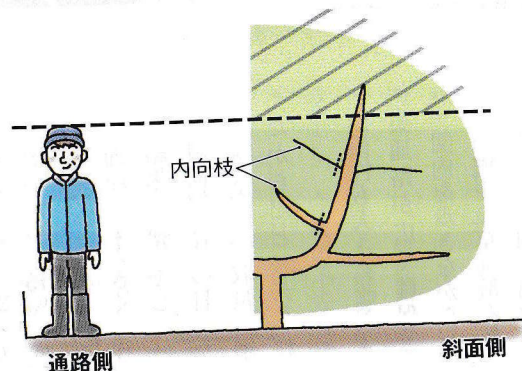
カンキツの大胆チェーンソーせん定

図1 縮伐せん定のやり方



1年目 通路側の主枝や垂主枝を主幹ぎりぎりまでチェーンソーで切る

図2



2年目 身長以下になるように樹高を下げる

3年目 内向枝を除去する

のこぎり は サムライ SAMURAI

「度使つてみませんか！
軽く引くだけで、
どのノコギリよりも
「楽に」「速く」「美しく」
切れるノコギリ

超人気商品 特許曲刃鋸
「三人の侍」

一番シリーズ
山林・造園・果樹用

チャレンジシリーズ
果樹・造園用

騎士シリーズ
造園・果樹用

こちらも人気！ 特許曲刃鋸

荒目・中目の3段刃
侍大将シリーズ
山林・造園・果樹用

果樹用 特許曲刃鋸
特許曲刃鋸の細目タイプ
果樹曲240mm

全70種類の鋸があります。
カタログをご請求ください。

通話料無料(受付時間:平日9~17時) FAX: (0794)
0800-300-3601 83-5767
Email: samurai@kanzawa-samurai.co.jp
Webショップ:
www.kanzawa-samurai.co.jp

ホームセンター・ホームの全国1100店
舗でも一部の鋸を販売しております。

神沢精工株式会社
〒673-0435 兵庫県三木市別所町高木258番地

縮伐せん定 後



通路が広がり作業しやすくなった

省労力化で 耕作放棄地を 増やさない

当地においても、過疎
高齢化が加速している。
これに伴って、耕作放棄
地の面積も拡大し、鳥獣
被害も増加。昨年の西日
本豪雨では、耕作放棄地
が起因となる土砂災害も
発生し、今後の不安要因

人の増加を実現できたの
だ。
となつてゐる。国の政策等で新規就農
者は微増しているが、経験の浅い彼ら
が担える園地面積には限界がある。現
役農家が耕作面積を拡大するほうが現
实的だろう。
今後とも引き続き、通路側縮伐せん定
をはじめとする省作業化、省労力化を
実現できる園地作りを行ない、耕作放
棄地を増やさないようにしながら生産
力拡大を図りたい。そして、持続可能
なよい経営状態で次世代の後継者にバ
トンタッチしたい。

(愛媛県松山市)

縮伐せん定 前



樹が大木になり枝が混み合って通路が狭い

際には初年度で20%程
度、翌年からは15%程度
の減少ですんだ。これ
は、通路側を大きく縮伐
した結果、縮伐をしてい
ない斜面側の枝の日当た
りがよくなり、収量が増
えたからだと考えられ
る。
作業性も大きく改善。
作業通路が広く確保さ
れ、園内を歩きながら行
なう施肥や除草剤散布な
どに要する時間が劇的に
短縮された。また、樹高
を下げたことで、摘果作
業にかかる時間も短縮さ
れ、収穫時に樹に登るこ
とも減った。
余分な内向枝を除去し
た結果、農薬の散布効率
も向上し、病害虫起因に

よる規格外果実の発生率が大きく低
減。収穫作業にいたっては、1月中旬
までかかっていたものが12月下旬に終
えられるようになった。早期に収穫を
終えられたので、果皮障害果の発生率
も大きく低減し、生産性の向上も実現
できた。さらに、省作業化により余剰
労力が生まれ、耕作放棄地の再開墾や
リタイアされる高齢農家の園地を吸収
して約90aの耕作園地拡大ができた。
つまり、通路側縮伐せん定で収量と収

2019年
新登場。

¥79,800+税

vine
P25nova

Vine バイン P25

革新的な電動剪定バサミ。

コードもエアも不要なデバイス。

和光商事 WAKO

TEL: 048-864-5636

FAX: 048-864-5618